

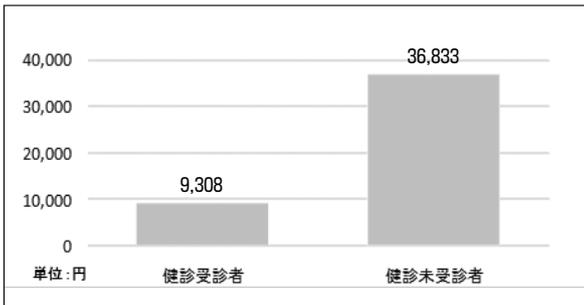
高血圧注意報発令中

●問い合わせ
保健医療課健康支援室
☎53-2111 (内線261~266)

自分の血圧の値をご存知ですか？

— 高血圧症から脳血管疾患になる市民が多い状況です —

図1 生活習慣病の一人あたりの医療費

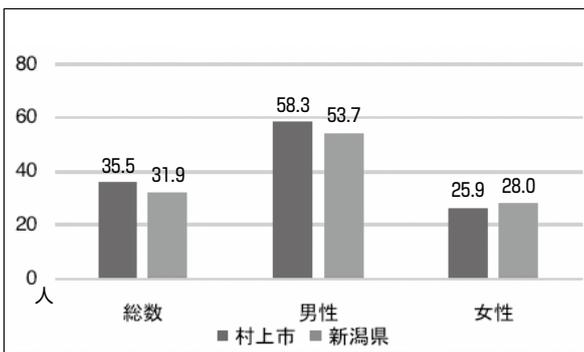


医療費比較

健康診断受診者と未受診者の生活習慣病の一人当たり医療費(平成27年度)は、未受診者が36,833円、受診者が9,308円で、約4倍の差がありました。(図1)

このことは、受診者が健康診断の結果を元に、重症化する前に医療機関を受診したり、生活習慣を改善したりと、予防行動がとられたことで、医療費が抑えられたといえます。

図2 平成22~26年の脳血管疾患の年齢調整死亡率



脳血管疾患と高血圧の関係

平成22~26年における村上市の脳血管疾患の年齢調整死亡率(人口10万対の率)は、新潟県よりも高くなっています。女性は真平均よりも下回っていますが、男性が上回っている状況です。(図2)

脳血管疾患の基礎疾患(脳卒中などの原因となる病気)では、高血圧症が約75%と、脂質異常症や糖尿病と比較しても高い状況です。(表1)

また、生活習慣病の治療者のうち、約6割に高血圧症がありました。(表2)

表1 脳血管疾患者の基礎疾患の人数割合(村上市)(599人)

基礎疾患	人数	割合
高血圧症	444	74.1%
糖尿病	278	46.4%
脂質異常症	361	60.3%

※重複するので100%を超えます

表2 生活習慣病治療者の内訳(村上市)(6,537人)

生活習慣病	人数	割合
高血圧症	3,902	59.7%
糖尿病	1,886	28.9%
脂質異常症	2,914	44.6%
高尿酸血症	600	9.2%

※重複するので100%を超えます

血圧測定をはじめましょう

普段の自分の血圧を正確に知ること、脳血管疾患や心臓・腎臓の病気の発症を防ぐことができます。このことで、皆さんの医療費の負担も減ることにつながります。

年に一度健康診断を受けて、自分の身体に目を向けてみましょう。

自分の血圧を知って、生活習慣病を予防しましょう



保健医療課健康支援室
山田保健師(新採用職員)
「市民の皆さんにしっかりと寄り添える職員を目指します」